

平成30年度県内企業者向け支援施策説明会

奈良県産業振興総合センター

～生活・産業技術研究部と主要な研究の紹介～

<内容>

1. 生活・産業技術研究部の概要
2. 主要な技術支援サービスの紹介
 - ① 技術相談、② 依頼試験、③ 機器利用
3. 主要な研究開発の紹介
 - ④ 中期研究開発方針・重点研究
 - ⑤ 共同研究開発

奈良県産業振興総合センター

<http://www.pref.nara.jp/1751.htm>



1. 生活・産業技術研究部の概要



☆奈良県産業振興総合センターの主要な組織体制

「創業・経営支援部」← 商業支援、創業支援、販路支援、伝統産業支援 など

「生活・産業技術研究部」← 技術相談、依頼試験、機器利用、共同研究 など



☆生活・産業技術研究部は、県立の工業系の試験・研究機関

「ものづくり」における技術課題の解決と支援を図る！

(対象) ものづくり企業

(受付) 年間を通じて随時 <電話・メール・来所・訪問>

(対象となる技術分野)

- 金属/無機材料
- 機械加工/計測
- エネルギー材料
- 人間工学デザイン

- 繊維・毛皮革
- 高分子
(プラスチック)
(ゴム)

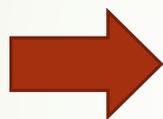
- 発酵関連
- 食品/果実加工
- 食品分析
- 衛生管理技術

- 電気/電子関連
- I o T 活用
- A I 技術

2. 主要な技術支援サービスの紹介

① 技術相談（受付無料）

- ・ 新製品開発、評価・分析、品質管理、設計支援など
- ・ まずはご連絡ください。



TEL : 0742-33-0863（技術）

Mail : sangyosinko@office.pref.nara.lg.jp

- ・ 必要に応じてご来所いただき、課題解決に向けた助言を行います。
- ・ 必要に応じて訪問させていただくこともできます。

② 依頼試験（有料）

- ・ 企業さまからの試験依頼に応じて、材料や製品・部品などの分析、強度試験、寸法形状測定などの試験を行い、報告書を発行致します。

2. 主要な技術支援サービスの紹介

③ 試験研究機器の開放 (有料)

保有している設備機器について操作説明を受けていただいた後、ご自身でお使いいただきます。



電子顕微鏡



高速アミノ酸分析システム

(新規導入機器)



味覚センサー



ガスクロマトグラフ



顕微レーザーラマン分光測定装置



電磁吸収特性評価ユニット

開放機器の一例

3. 主要な研究開発の紹介

④ 5年間の中期研究開発方針（H28～H32年度）

（基本方針）

- グローバルニッチトップ企業の創出・育成を目指した研究開発を推進
- 新産業分野に対応できる企業の創出・育成を目指した研究開発を推進

＜新産業分野＞

- 1 医療・健康分野
- 2 エネルギー・環境分野
- 3 宇宙・航空分野
- 4 生活関連（繊維、プラスチック、食品）分野

（体制）

- 研究開発推進委員会を設置して、PDCAを実施
- テーマごとに研究プラットフォームを構築（産学官連携を推進）など



16の重点研究テーマに取り組む

（H30年3月時点）

3. 主要な研究開発の紹介

～主要な重点研究テーマと目指す製品～

研究テーマ	目指す製品
機能性醸造食品の開発	●オルニチン高産生酵母利用製品 肝臓の働きをサポートする酒、醤油、味噌、酢、サプリメント
過酷な環境にも耐える高硬度かつ低摩擦な薄膜の開発	●氷点下や真空中などの過酷な環境でも使用できる薄膜 低摩擦摺動膜を有するシリンダ軸、混合栓、バルブ
振動エネルギー利用システムの開発	●超音波振動を利用した金属成形・加工システム 金属マイクロカプセル、トレーニング機器、加工システム
ランニング用ソックスの高機能化	●はだしランニング用ソックス 健康ベアフットランニング用ソックス
IoTによる地域情報活用研究	●資材仕入／在庫調整システム、人員配置システム ●生産管理システム、安全向上システム
透明プラスチックの機能性向上	●セルロースナノファイバ(CNF)を用いたプラスチック 家電用パネル、太陽光パネル、光学レンズ

⑤ 共同研究の実施 (有料)

- ・共同研究を通じ、県内企業の技術の高度化や新製品の開発を支援します。
- ・企業側からも研究担当者を選任いただき、共同で研究開発を進めます。
- ・共同研究を通じて得られた知的財産権は、共同出願となります。
- ・ニッチトップ分野や新産業分野における共同研究を積極的に推進します。